



手をつなごう 世界のなかま

NPO法人宇都宮市国際交流協会会報

Utsunomiya City International Association NonProfit Organization

No.73

November

2025

Contents

外国人留学生ホームステイ受入事業	1	夏休みふれあい集中日本語教室	5
タルサ市への中学生派遣事業	2	外国語講座（トラベル英会話、はじめての韓国語）	6
オークランド市への中学生・高校生派遣事業	3	国際交流サロン	7
日曜中高生日本語教室	4	お知らせ	8

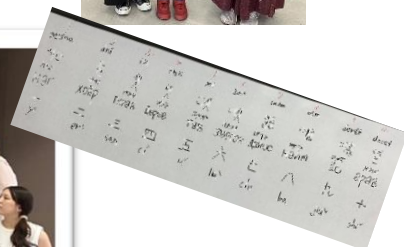
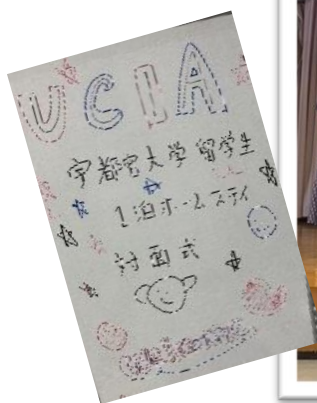
外国人留学生ホームステイ受入事業

実行委員長 杉本 恵子

2025年6月28日(土)～29日(日)、6カ国9名の宇都宮大学留学生が、ホームステイプログラムに参加しました。当日は宇都宮大学・大学会館2階多目的ホールにて、各国のことばでのあいさつや、数字を教えてもらうゲームを楽しみ、対面式と記念撮影を行い、ホームステイが始まりました。

緊張しつつも、それぞれの家族で、1泊2日の日本家庭での生活を楽しくてくれました。

初めてホストファミリーに挑戦した方からも、「とても素敵な方で楽しかった、貴重な経験をありがとうございました。また、ホストファミリーをしたい」との声をいただきました。



秋にはフランス・オルレアン市から剣道クラブの皆さんを受け入れました。来年は、学生（中・高校生）の来日も予定され、また、6月には今年同様に宇都宮大学留学生の1泊2日のホームステイも予定しています。

日本にいながら、外国の方と知り合える、お互いの文化を知る事ができるチャンス！

皆さんも是非ホストファミリー楽しんでみませんか？お申込みお待ちしております。

2024（令和6）年度タルサ市への中学生派遣事業

派遣期間：2025（令和7）年3月21日（金）～3月27日（木）7日間

実行委員長 福田 渡

タルサ市への中学生の派遣は、前年度に引き続き派遣することができました。応募してきた中学生は、学内でも生徒会活動やクラブ活動で活躍している生徒が多く、面接試験では質問に明瞭に回答するなど、面接官の私も選考するのに苦慮する程でした。結果、男女15名の派遣生が決められました。

1月下旬の保護者同伴の説明会では、不安を抱きながらも緊張した面持ちで、事業の内容や旅行の注意点などを実行委員や旅行業者から説明を受けていました。

事前研修の回数が重なるに従い、派遣生達は次第に心も打ち解け合って、和気藹々な場面が多く見られるようになりました。



実行委員長あいさつ

令和6年度の派遣生の特徴として感じたことは、開始時刻には全員が揃っていたこと。遅れる場合はきちんと連絡をしていたこと。歌の練習では、ある程度自宅で練習していたこと。挨拶の代表者や歌の指揮者、班長などの担当を決める際にも積極性が見られたことなどでした。

帰国報告会ではタルサ市での体験を通じて、姉妹都市交流の重要性を認識し、様々な場面で積極的に関わって行きたいとの意見のほか、今後の学校生活や社会に出た時に活かしていきたいと、報告していました。



副実行委員長による研修風景

グローバルな時代にあって、今後も国際交流、姉妹都市交流により一層理解を示し、英語力を活かしながら世界で活躍できる人材となることを派遣生に期待したいと願うところであります。



ホームステイについてを説明



折り紙の研修



前回派遣生と記念撮影



現地で披露する歌の練習風景



結団式で酒井副市長（当時）を囲んで記念撮影

オークランド市への中学生・高校生派遣事業

実行委員長 丸山 秀彦

2025（令和7）年度のオークランド市への中学生・高校生派遣事業は、4月に実施した応募者の面接選考の結果、昨年と同じく、中学生10名、高校生10名の20名、引率者は、団長のほか2名で、2025年7月26日（土）から8月3日（日）の9日間でした。

派遣先は、オークランド市内の中心部からは、少し離れたマヌレワ区のマヌレワ高校、中高一貫高校で、生徒数も2000人を超える大規模校で、その学生宅などにホームステイをしながら、学校体験をし、親元を離れて、初めての外国での生活は、一生忘れられない貴重な体験になったことでしょう。



実行委員長の進行で研修開始

宇都宮市が姉妹都市交流を始めたのは、1982年。当時のマヌカウ市で最初は、中学2年生が対象でした。そして2年後の1984年から高校生の派遣研修が始まったのです。

最初は高校生同士の相互交流で、期間も長く1ヶ月とか3ヶ月とかで、マヌカウからは、宇都宮にホームステイをしながら、市内の各高校に分かれて通学する等、試行錯誤を繰り返し、今日の形になって、形は変えても、40数年続けられて、その中から宇都宮の国際化を担う多くの若者が、世界を目指して羽ばたいていったのです。



自己紹介の研修

私達、宇都宮市国際交流協会のメンバーも、毎年応募して来る派遣生を、事前研修・事後研修で支えて、それを力に生きがいとして取組んで来たのです。

青少年の派遣事業は、こうして、新しいメンバーに支えられて、まだまだ続けられていくことでしょう。“老兵は消えますが”派遣事業の益々の発展充実を願ってやみません。



オークランド市を説明



宇都宮市を説明



折り紙の研修



前年度派遣生と記念撮影



実行委員と記念撮影

日曜中高生日本語教室（小学校高学年を含む）

日本語ボランティア 中筋 恵子

私は、2023（令和5）年度の日本語学習支援ボランティア養成講座を受講し、その後「日曜中高生日本語教室（小学校高学年を含む）」で支援を始めました。

自分の意志で日本に来る大人と違い、親の都合で日本の学校に通うことになった子供の支援をしたいと思い、養成講座受講中に何度か日曜中高生日本語教室を見学しました。

現在、日曜中高生日本語教室には、小学校高学年から高校生までの約20名の生徒がいます。日本語のレベルと学年を考慮して、11グループに分けて日本語支援を行っています。

この教室に通う生徒たちは、平日はそれぞれの学校に通い、休日である日曜日の午前中に日本語の勉強をがんばっています。そのがんばりに応えるべく、私たち支援者も指導方法や教材等の情報交換を行い、その生徒にどんな支援が必要か考えます。

生徒たちは、学年、出身国、日本語の学習歴とレベルがさまざまなため、グループ編成や指導内容に苦労することもあります。経験豊富な支援者が中心となり、その生徒がより良く学べる環境を考えて支援を行っています。



時には、生徒が抱えている不安や心配、愚痴などを聞いたり、必要に応じて学校行事や日々の宿題の説明をし、彼らの気持ちが楽になるよう言葉をかけます。また受験生には、試験、作文、面接などの指導も行なっています。

今、私が担当しているのは、中国出身の小学6年生で、日本に来て2年9ヶ月になります。私が担当を始めた頃は、日本語の語彙を増やすこと、助詞の使い方、小学校低学年の国語の内容等を学習していました。



それから1年半後の現在は、小学6年生の国語の教科書を使い、言葉の意味や文の作り、漢字等の日本語学習を行っており、彼の努力と成長を感じています。

支援を続ける中で、生徒が「わかった！」「おぼえたよ！」と笑顔を見せてくれる時が、私にとって一番嬉しい瞬間です。

日本語の力をつけることで、生徒が日本の学校や社会に慣れ、不安なく過ごせるようになることを願っています。

令和7年度夏休みふれあい集中日本語教室

日本語ボランティア 大高 京子

2025年7月22日から31日までの平日8日間、宇都宮市民プラザ会議室において、夏休みふれあい集中日本語教室を開催しました。

インド、タイ、ベトナム、中国、ネパール、ボリビア、インドネシア、日本の国籍を持つ市内の小学生15名と中学生8名が、20人のボランティアのもとで勉強しました。

この夏休み日本語教室は、毎年の夏休みに2週間集中して開かれています。参加者の通っている学校も様々なので、初日には、久しぶりの再会を喜ぶ姿や、今回が初めての参加で不安そうな様子も見られました。

23名の学習者は大きく小学生グループと中学生グループに分かれ、学年や日本語のレベルに合わせてまた小グループが作られました。



グループごとに、学校で勉強した内容の復習や応用、2学期のための予備学習をしました。

プリント学習の他、カードを使っのゲーム感覚での学習や、絵本の読み聞かせも行われました。

参加者は瞳をきらきらさせながら、時に楽しみな笑い声をあげて学習していました。

休み時間は、友達と動作を交えながらおしゃべりをしたり、ボランティアに自分のことを話したりして、ゆったりと打ち解けた雰囲気の中で過ごしました。

私が担当したグループは中国の小学校3年生の男の子と、タイの小学校2年生の女の子でした。初めに、野菜と果物の塗り絵に色と物の名前を日本語で覚えながら着色し、日本のお金の仕組みも学びました。

次に、お店とお客のやり取りを練習し、売り場の説明も含めての買物の一連の流れをつかみました。最後に、交代で、おつりに注意しながらおもちゃのお金をやり取りし、お店屋さんごっこをしました。

学習者は、学習内容のどれ一つおろそかにすることなく、興味深い様子で、買物に関する日本の生活について学びました。

私は今回が初めての参加でしたが、学習への真剣な態度、休み時間の動作を交えながらの楽しなおしゃべりと、打ち解けた中でもめりはりのある教室の雰囲気が、大変に心地良いものでした。

今回集中ふれあい日本語教室で学習した参加者たちはそれぞれ、自分の成長が認識できたのではないかと思います。

2学期、元気に学校に戻っていけるという手ごたえを得て、今回の日本語教室を後にしていく姿が印象的でした。



外国語講座 「トラベル英会話1・2」

講師 中川 哲夫



トラベル英会話講座は、90分間のレッスンで週2回行われています。

受講生は、英語初心者の方、英語を勉強しているけれど話す機会がない方、海外旅行で困らない英会話力を身につけたい方、趣味を増やしたい方など様々です。

レッスンでは、最新の英文記事を読んだり、ゲームをしながら旅行に関する用語を覚えたり、いろいろなアクティビティが行われ、

楽しく自然に英語が身につきます。

また、日常で使える会話の練習をするので、街中で外国人観光客を助けてあげたり、海外の友人とのやり取りに役立てることもできます。

レッスンを通して受講生同士、旅の思い出を共有して、意気投合すると一緒に海外旅行に出かける機会もあるようです。

トラベル英会話レッスンは、単に言葉を学ぶだけでなく、旅への期待を高め、現地での体験をより豊かなものにしてくれる、心躍る体験なのです。



外国語講座 「はじめての韓国語」

講師 熊田 知子



韓国ドラマや K-POP の世界的流行を受け、韓国の言語や文化への関心は日々高まっています。

土曜日午後に開かれる入門クラス「はじめての韓国語」では、韓国語を初めて学ぶ方に向けて文字「ハングル」の読み書き、あいさつや自己紹介など日常で使える簡単な表現などを紹介しています。

韓国語は文法や単語が日本語とよく似ており、日本人には最も学びやすい言語です。

また韓国は日本から近く往来が盛んなため、現地でネイティブに一度で通じる発音を目指して日々練習しています。

ドラマや歌詞を直接理解できるようになりたい方、旅行で韓国語で話してみたい方がいらしたらぜひご参加ください。皆で韓国文化について語り合いましょう。



国際交流サロン

事務局員 李 英淑

国際交流サロンは、毎月第4土曜日（12月は第3土曜日）の16:00～18:00の時間帯で実施している、いろいろな国の人たちが楽しく交流するイベントです。

身近な国際交流・多文化交流を皆さんで行いましょう！

◎参加費無料 ◎予約不要



お知らせ



私、市役所を退職すると同時に、当時の市長から発足当初の協会の事務局長を仰せつかり、以後、3年で事務局長を退任させていただいてからは、理事として、協会の運営に携わって参りました。

協会の組織改編があつて9つの委員会制となつてからは、姉妹都市交流委員会に所属し、6年前にさいたまに移住し、委員長を大塚初恵さんをお願いするまで、委員長として、20年、各姉妹文化友好都市との交流事業を企画立案し、派遣事業や受け入れ事業の実施に携わって参りました。

今回、私も、88歳の高齢となり、住まいもさいたまに移転し、研修や事業ごとに、宇都宮へ通うことも、体力的にも負担となり、協会事業のお手伝いも、今年度末をもって退会させていただきます。

歴代の理事長さんをはじめ、事務局の皆さん、姉妹都市交流委員会の皆さん、長い間、お世話になりました。これからは、協会で携わった多くの事業を思い出に、静かに過ごして参りたいと存じます。本当にありがとうございました。

2025年10月31日

さいたま在住

丸山 秀彦

日本文化ふれあいの会2026
開催します！

「日本文化ふれあいの会」を下記のとおり開催します。

日時：令和8年2月以降 10:00～14:00（予定）

※日時については、会場の都合上、12月以降に決まる予定ですので、詳しくはUCIAまでお問い合わせください。

会場：宇都宮市役所14階大会議室（予定）

内容：茶道・華道・書道などのブースのほか、和太鼓や津軽三味線などのパフォーマンスもご覧いただけます。



研修会・講演会等の『貸ホール・会議室』！
祝賀会・懇親会等の『ご宴会・Party』！
合宿・ビジネス・旅行等の『ご宿泊』！

お客様のご利用を一同お待ちしております！

コンサレ

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1丁目1番6号
財団法人栃木県青年会館
TEL.028(624)1417(代) FAX.028(624)1843
http://www2.ocn.ne.jp/~concere/
E-mail:concere@olive.ocn.ne.jp

〇〇〇 広告募集について 〇〇〇

UCIAでは、定期的に会報誌を発行しています。広告掲載をご希望の方はUCIAへお問い合わせください。

- ◆ 費用 5,000円/回
- ◆ サイズ 6cm×8.5cm

ホームページでも、広告バナーを募集しております。詳細は、広告バナーページ(<https://www.ucia.or.jp/advertisement.html>)をご覧ください。

- ◆ 費用 3,000円/月
- ※ 3か月から掲載可能です。

2025年11月20日 第73号
編集・発行 NPO法人宇都宮市国際交流協会
〒320-0026 宇都宮市馬場通り4丁目1番1号
うつのみや表参道スクエア5階
国際交流プラザ内
Tel: 028(616)1870 Fax: 028(616)1871
受付時間: 10:00～20:00
E-mail: ucia@ucia.or.jp
URL: <https://www.ucia.or.jp/>

UCIA会員募集

会員になりますと、
以下の特典があります。

様々な国際交流の
ボランティアに参加
できます。

講座の受講料が割引
になります(一部の
講座を除く)。

定期的に情報誌を
お送りします。